地域の夢を応援します

# えひめ夢提案　募集

## 募集期間

**平成 30 年　　7月13日(金)～8月10日(金)**

みなさんは、「この**県の規制を緩和してくれたら**、こんな事業ができるのに･･･」、「**もっとわかりやすい基準を示してくれたら**、スムーズに取り組めるのに･･･」などと思ったことはありませんか？

○県の条例、規則、要綱などの**基準の緩和、運用の明確化**
○手続きの**一元化、簡素化**
○補助金等の採択基準、対象、利用条件等、**要件の改善**　など･･･

「えひめ夢提案制度」は、そんな地域活性化に取り組まれるみなさんからの提案をいただき、**県の規制緩和をはじめとした支援を行う制度**です。

| 提案の範囲 | 県が定めた規制の緩和や支援策 |
|---|---|

## 提案者

地域づくり団体、NPO、企業、個人、市町等、**どなたでも結構**です。
※ただし、提案者ご自身が、地域活性化を目指し具体的な取組みをされる場合に限ります。

## 提案方法

所定の様式に必要事項を記入のうえ、県庁地域政策課まで、**Eメール、郵送、FAX又は持参**で提出してください。

提案様式は県のホームページ（http://www.pref.ehime.jp/h12900/yumeteian/yumeteian_top.htm）から入手いただけます。または、下記までお電話いただければ、様式を郵送いたします。

【提出先】
〒790-8570　松山市一番町4丁目4－2
県庁地域政策課
TEL　089－912－2235
FAX　089－912－2256
E－mail　：　yume-teian@pref.ehime.lg.jp

【相談窓口】
東予地方局地域政策課　0897－56－0710
中予地方局地域政策課　089－909－8751
南予地方局地域政策課　0895－28－6143
県庁地域政策課　089－912－2235

あなたのチカラで地域を元気にしませんか！

# えひめ夢提案応募のススメ

## Q1．えひめ夢提案制度で何ができるの？

みなさんの、地域の元気につながる事業や取組みを、県の規制の緩和や手続きの簡素化、県の施設等の利便性の向上、県のノウハウなどで応援します。

例えば、「地元で新しい事業をやってみたいが、規制があってなかなかうまくいかない。」といった思いをお持ちの方もいらっしゃると思いますが、そのような皆さんの「夢」を「提案」というかたちで応募していただければ、県では その夢の実現に向けて、障害となっている規制を緩和するなど、様々な形で皆さんを応援したいと考えています。

### 夢提案実現事例＆体験談

**二人乗りタンデム自転車の一般道路走行が可能に**
**～規則改正による支援～**

二人乗りタンデム自転車は、ご夫婦や親子、あるいは一人で自転車に乗ることが困難な視覚障碍者等の方もサイクリングを楽しむことができ、また、観光資源としての活用なども期待されます。

県道路交通規則では、原則として自転車の二人乗りが禁止されているため、一般道路を走行できませんでしたが、規則改正により、22 年 8 月 1 日から県下全域でタンデム自転車の走行が可能になりました。

また、10 月 1 日から広島県でも規制緩和が実施され、しまなみ海道をタンデム自転車で渡ることも可能になりました。

**農林漁家民泊体験による教育旅行推進**
**～条件整備による支援～**

民宿として開業していない農林漁家が修学旅行生等の受け入れを行う上での留意事項等を明確にするため、法規制などを踏まえた取扱方針を定め、研修会を行うなどの条件整備を行いました。

**自宅で農家レストランを開業**
**～台所の共用により設備投資を最小限に～**

農家レストランを始めようとした時、家庭用の台所以外に調理場を新たに作らなければならない県のキマリがあることを知り、「夢提案制度」に提案しました。そのおかげで、台所との共用が認められ、最小限の投資で上島町岩城に「でべそおばちゃんの店」をオープンできました。

様々な人に支えられ実現した青いレモンの島のレストランに是非お越しください。

≪要予約≫0897-75-2843

**“どぶろく”による地域の活性化**
**～県のプロジェクトチームによる支援～**

第４回（平成 18 年春）提案募集において、宇和島市で「どぶろく」づくりに取り組むグループから、製造免許取得の手続き面などで県の支援を求める提案があったことを受け、地方局のプロジェクトチームが支援を行い、早期にどぶろくを製品化することができました。

また、平成 20 年度には東温市のどぶろくづくりを支援した結果、３つの蔵元がどぶろくの製造を開始しました。

平成 22 年度には、鬼北町のどぶろくづくりを支援し、低タンパク米を使った特色あるどぶろくができました。

## Q2.「提案」って、何だか大変なイメージがあるのですが･･･？

この「夢提案制度」で提出いただく「提案書」は、Ａ４でたった１枚の書類です。その中に、どのような事業がしたいのか、どのような規制緩和や支援が必要か、といった内容をお書きいただいて、県庁 地域政策課までご提出いただければOKです。

どなたでも提案できますし、決して難しいものではありませんので、お気軽にご利用ください。分かりにくいことがありましたら、相談窓口まで電話をいただければ、障害となっている規制の根拠の確認から提案書の書き方まで、県職員がお手伝いをします。